

- 問1 11世紀前半に、子の頼通とともに藤原氏の最も栄えた時代を築いた人物は誰ですか。
- 問2 大和朝廷は、どのような人々が連合してつくった、強大な力をもつ国ですか。
- 問3 聖徳太子たちが、中国の進んだ文化や学問、政治のしくみを取り入れるために、小野妹子らを送った使節を何といいますか。
- 問4 日本に旧石器時代があったことを示すきっかけとなった、群馬県にある遺跡の名前は何かですか。
- 問5 縄のようなもようがあり、食べ物を煮たり、たくわえたりするために使われた、縄文時代の道具は何ですか。
- 問6 磨製石器が使われるようになったのは、日本の歴史のどの時代ですか。
- 問7 藤原氏が栄えたころに、都の貴族を中心に生まれた、優美ではなやかな日本風の文化を何といいますか。
- 問8 自分の土地や財産を守るために、集団で武装するようになった豪族や有力な農民などから始まった人々を何と呼びますか。
- 問9 645年に中大兄皇子や中臣鎌足らが蘇我氏をたおし、天皇を中心とする国づくりを始めた政治の改革を何といいますか。
- 問10 奈良時代の人々が、荷物などのメモ書きに紙ではなく「木」を使っていた主な理由は何だと考えられますか。
- 問11 平安時代に、貴族が住んだ大きなやしきの建築様式を何といいますか。
- 問12 邪馬台国の女王で、人々をひきつける不思議な力をもち、中国の魏に使いを送って金印などを授けられたのはだれですか。
- 問13 昔の日本で、王や豪族などの有力者が、自分の大きな力や広いつながりをあらわすために作った、とても大きな墓のことを何といいますか。
- 問14 奈良時代に、聖武天皇が大切にしていた品物や、当時の貴重な宝物を守るために、東大寺の境内に建てられた特別な「倉」のことを何といいますか。
- 問15 中大兄皇子とともに蘇我氏をたおし、大化の改新を始めた人物はだれですか。
- 問16 十七条の憲法は、どのようなことを示すために定められたきまりですか。
- 問17 603年に定められた、家柄に関係なく、能力や功績のある人を役人にとりたてるための12段階の位のしくみを何といいますか。
- 問18 打製石器が使われていたのは、何という時代ですか。
- 問19 四角形と円形を組み合わせた形をした、古墳時代につくられたお墓を何といいますか。
- 問20 日本で最初の本格的な都である藤原京は、どこの国の都にならってつくられましたか。
- 問21 聖徳太子が「摂政」という役職に就いて、政治を助けた天皇は誰ですか。
- 問22 鑑真が命がけで日本に来た目的は、主に何をするためだったのでしょうか。

## 答え合わせ・解説 No.7

問1	答え 藤原道長	11世紀前半に、子の頼通とともに藤原氏の最も栄えた時代を築いたのは藤原道長です。
問2	答え 豪族たち	大和朝廷は、奈良盆地を中心とする大和地方の「豪族」とよばれる有力な人々が連合してつくりました。
問3	答え 遣隋使	中国の「隋」という国に送られた使節なので、遣隋使といいます。小野妹子らが代表として送られました。
問4	答え 岩宿遺跡	群馬県にある岩宿遺跡は、日本における旧石器時代の存在を明らかにした重要な遺跡です。
問5	答え 縄文土器	縄のもようがある土器のことで、煮炊きをしたり、食物をたくわえたりするのに使われました。
問6	答え 縄文時代	磨製石器は、石をみがいてつくられた石器のことで、縄文時代から使われ始めました。
問7	答え 国風文化	藤原氏が栄えたころに都の貴族を中心に生まれた、優美ではなやかな日本風の文化を国風文化といいます。
問8	答え 武士	自分の土地や財産を守るために武装した豪族や有力な農民が、武士の始まりです。
問9	答え 大化の改新	645年に中大兄皇子や中臣鎌足らが始めた、天皇中心の国づくりを目指す政治の改革を大化の改新といいます。
問10	答え 紙はとても貴重で高価なものだったから	奈良時代、紙は作るのに大変な手間がかかるため、とても貴重で高価なものでした。そのため、役所の事務手続きや荷物の送り状といった日常の記録には、手に入りやすく丈夫な木片（木簡）が広く使われていたのです。
問11	答え 寝殿造	平安時代に貴族が住んだ、大きなやしきの建築様式を寝殿造といいます。
問12	答え 卑弥呼	卑弥呼は邪馬台国を治めた女王で、不思議な力で人々をまとめ、中国の魏から倭王の称号や金印を授けられました。
問13	答え 古墳	古墳は、当時の支配者が自分の権力を示すために築いた巨大な墓のことで、亡くなった有力者の力を示すために、とても長い時間をかけて作られました。住居（家）ではありません。
問14	答え 正倉院	聖武天皇が使っていた品々や、当時の日本と外国との交流を示す大切な宝物を長く守り続けるために建てられた施設です。今でいう博物館のような役割を果たしており、奈良時代の文化を知るための重要な手がかりとなっています。
問15	答え 中臣鎌足	中臣鎌足は、中大兄皇子と協力して蘇我氏をたおし、大化の改新という新しい国づくりを始めた人物です。
問16	答え 政治を行う役人の心構え	十七条の憲法は、一般の人々に向けてではなく、政治を行う役人に対してその心構えを示すために定められました。
問17	答え 冠位十二階	603年に定められた、家柄にとらわれず能力や功績のある人を役人に採用するための12段階の位の制度を「冠位十二階」といいます。
問18	答え 旧石器時代	打製石器は、旧石器時代に使われていた石器です。
問19	答え 前方後円墳	四角形と円形を組み合わせた特徴的な形をした古墳を、前方後円墳といいます。
問20	答え 唐（中国）	藤原京は、当時の中国である「唐」の都の仕組みを取り入れてつくられました。
問21	答え 推古天皇	聖徳太子は、推古天皇を助けるために摂政という役職に就いて政治を行いました。
問22	答え 仏教の正しいルールや教えを広めるため	当時の日本には、仏教の教えを正しく守るための「戒律（かいりつ）」というルールがしっかりと整っていませんでした。鑑真は、仏教を正しく学びたいという日本の僧侶たちの願いに応じて、厳しいルールを正しく伝えるために来日しました。